

ロボット関連技術PRカード

1. 企業概要

会 社 名	かねこせいさくしょ 株式会社金子製作所			代表者名	金子 晴房		
				窓口担当	鈴木 利洋		
事業内容	機械部品加工・組立			U R L	http://www.t-kaneko.co.jp/		
主要製品	医療機器部品・内視鏡部品・航空機エンジン部品・光学機器部品など						
所在地	〒339-0072 埼玉県さいたま市岩槻区古ヶ場 1-3-13						
電話／FAX 番号	048-794-8111／048-794-8117			E-mail	suzuki@t-kaneko.co.jp		
資本金(百万円)	16.9	設立年月	1956 年 3 月	売上(百万円)	1,300	従業員数	121

2. PR事項

『 “超精密加工技術と3D” でライフサイエンスをリード！ 』

当社は、1956 年の創業以来、一貫して切削技術の高度化にチャレンジしています。光学機器部品の加工技術をベースに医療機器部品（内視鏡部品）、航空機部品へと、より困難な加工技術に挑戦し、高精度切削技術のオンリーワン化を図って参りました。光学機器、医療機器、宇宙・航空機器分野の部品加工においてその技術の高信頼性に加え、安心・安全の点においても国内外のクライアントから高い評価を頂いています。

◆超精密加工と職人技を融合したものづくりが得意です！

軽・薄・短・小＋難（難作業・難削材）部品の加工及び組立はお任せください。金属、樹脂、セラミックス問わず、高品質な部品を安定供給（1個から量産まで）致します。

薄い



直径：13Φ
薄さ：0.05mm

材質：SUS304（内視鏡部品）

接合



26mm

材質：SUS303（本体）（内視鏡
SUS304（パイプ）部品）

難削

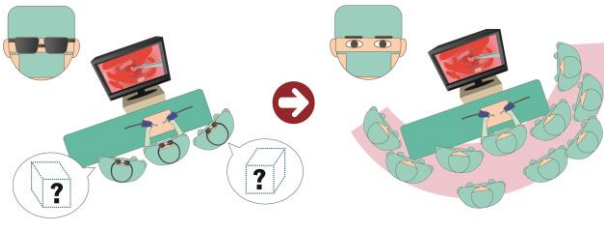


材質：64 チタン（航空機部品）

◆内視鏡に特化した“世界初”の「3Dモジュール」の製品開発にチャレンジ！

内視鏡部品加工技術をコアとし、医療機関、研究機関との共同研究で「3Dモジュール」の開発に取り組んでいます。

3Dモジュールの概要



■コア技術

☑3D化モジュール技術
（*DP 照合アルゴリズムの FPGA 化）
*DP照合アルゴリズム：中央大学・国立がん研究センターとの共同開発

☑手術医療現場等へ応用可能

＜対象物を同時に複数人が3D眼鏡レスで立体視することを可能としました。＞

3. 特記事項（得意技術以外に PR したい事項 例：特許情報、応用分野、表彰・認定）

- ISO 認証：ISO 9001 (2015)、航空宇宙規格：JISQ 9100(2015)、医療機器規格 ISO 13485(2016)
- 薬事法に基づく医療機器製造許可の認証取得済
- 経済産業省：「ダイバーシティ経営企業 100 選」に選定される。
- 超精密加工技術でロボット関連事業の高度化に貢献します。